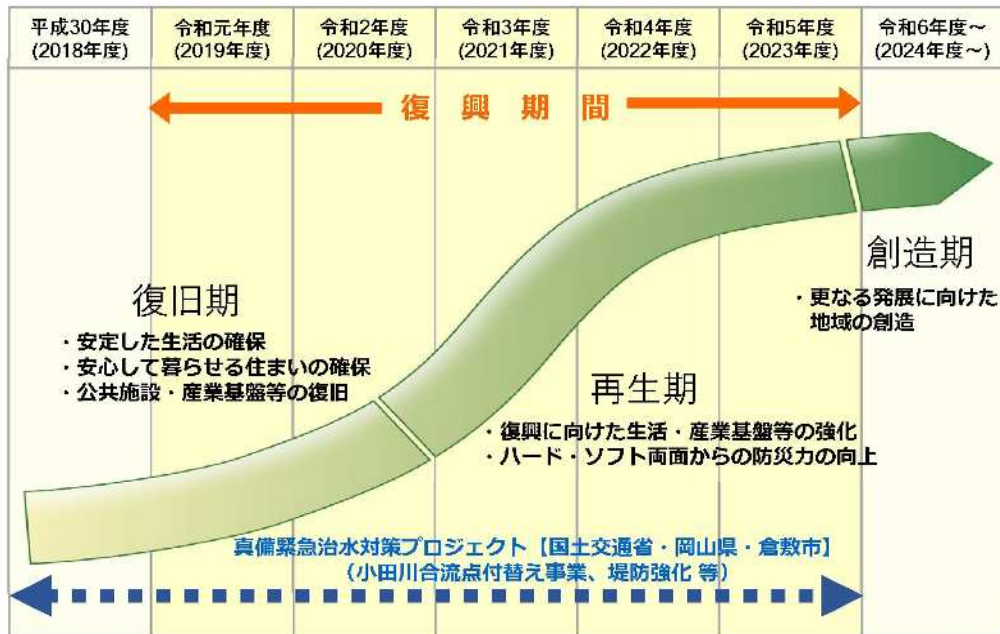


真備地区における地域の活動について

【真備地区復興計画の基本理念】

豊かな自然と歴史・文化を未来へつなぐ真備
～安心・きずな・育みのまち～

【真備地区復興計画の基本方針】



復旧・再生に関する取組に限らず、より長期的な将来を見据え、創造的な新しいまちづくりを推進するなど、『**復旧しながら、再生を図り、再生しながらより良い地域を創造していく**』ことを目指す。

【方針1】 経験を活かした災害に強いまちづくり
地区ごとの防災・減災体制づくり（地区防災計画の策定など）

○ 各地区の住民等による避難計画など、地区防災計画の策定・検討が進む

【活動事例】 久能周辺自主防災会（服部地区）

「服部地区久能周辺 地区防災計画 ～災害に備えるために～」

計画策定までの流れ

- 令和2年8月 意識啓発（セミナー参加）
- 令和3年～ 計画（素案）の作成に着手
- 令和4年4月 会議で計画（素案）の合意形成
- 令和4年5月 市へ計画（素案）を提案
- 令和5年1月 市地域防災計画へ反映（予定）



マイ・タイムラインの作成

計画書の作成

【地区防災計画(素案)】

計画策定時の工夫点

- ・ 届出避難所は、地域の神社仏閣や自主防災会会長宅
- ・ 地域住民や社協・市職員との顔の見える関係づくりに配慮
- ・ 要配慮者の避難支援を役割分担
- ・ 発災時の避難先、避難支援の情報などを地区住民で共有
- ・ 市の避難所登録票を掲載して、避難時の手続きを簡素化
- ・ 地区のマイ・タイムラインを作成



【定期的に意見交換会やワークショップを開催】1

【方針1】 経験を活かした災害に強いまちづくり
安全な避難経路の確保（避難所標識・実績浸水深標識・防災碑の整備）

- 市民活動団体と地域が協働して、「避難所誘導標識・避難所案内標識・実績浸水深標識」の整備及び「防災碑」を設置
- 今後、防災意識を高める目的で、地域の防災訓練や児童・生徒の防災教育としても活用する予定

〔 防災碑や実績浸水深標識により、災害の記憶を後世へ伝承
 避難所への誘導・案内標識により、避難所への経路を周知 〕



避難所誘導標識



防災碑



避難所案内標識



実績浸水深標識

【令和3年度設置箇所】

- 倉敷真備ライオンズクラブより市へ寄附
- 避難所誘導標識・・・23箇所
- 避難所案内標識・・・7箇所
- 実績浸水深標識・・・14箇所
- 防災碑・・・2箇所

- 住民主体のボランティア団体が、市教育委員会と連携して市の防災教育を受けた小学生5年生を対象とした、子ども達の防災意識の醸成のための防災教室を開講
- 受講者へは、「ジュニア防災士認定証（仮称）」が小学校で授与される予定

くらしきジュニア防災リーダー養成講座

日時：令和4年8月20日、21日、9月3日

場所：倉敷市芸文会館、倉敷市民会館、人と防災未来センターなど

対象：倉敷市内在住の小学5年生（参加者9人）



【防災教室の内容】

防災リーダーの心得、防災グッズづくり、防災食の試食、防災ゲームの体験、施設見学、救命講習、防災検定、など



【施設見学で体感する】



【防災ゲームで学び遊ぶ】

【参加児童の感想】

「備えが大切だと思った」「災害の怖さを知った」「他の語り部さんの声も聞きたい」「もっと昔の災害のことを知りたい」「いろんな防災ゲームをしてみたい」「三角巾で包帯が作れるようになった」「もっといっぱい調べて友達に伝えたい」等

- 真備支え合いセンターがきっかけづくりを行い、災害公営住宅の入居者や、真備地区外で再建した方を中心として、体操の集まりや真備の集いが開催されるなど、ゆるやかな地域交流がはじまっている

【災害公営住宅で住まいを再建された世帯】

川辺団地や箭田南団地で体操やヨガの会を開始

【真備地区外で住まいを再建された世帯】

中庄団地で再建した方の真備の集いを開催

「体操に来始めてから、顔色が良くなり元気になった。」

- ・ ラジオ体操前には自宅から出る機会がなかった人が、元気になっていく様子を見て、参加者が驚き、喜んでいた。

「たくさんの真備の人が近所にいることに驚いた。」
「集いの場で知り合った団地の住民とあいさつ程度だった関係が、会えば立ち話をするようになった。」

- ・ 集まる機会があれば真備から来ている人の交流の場になる。



体操教室の様子

- 公共施設の復旧が完了し、地域団体などによる交流活動や健康づくりなど、施設利用が再開



【真備児童館】



【真備健康福祉館】



【マービーふれあいセンター】



【真備柔剣道場】

5

- 豪雨災害以降に10人の新規就農（ぶどう、もも、野菜）があり、新たな地域の担い手として活躍。令和5年度も1名の新規就農者（ぶどう）を予定



- 桃栽培農家：
岡村和宏（おかむら かずひろ）さん
 - ・ 実家のある真備の復興の力になりたいと考え、約2年間の研修を受け、令和3年度に就農
 - ・ 100aの農地で桃を栽培
 - ・ 親方農家（竹下さん）との関係性も非常に良好

○ 箭田地区まちづくり推進協議会と本市で、農業を素材に時間と空間を共有する場を地域で形成し、被災者等に提供する仕組みづくりを検討中

【目的】

1. 被災により地域を離れざるをえなかった被災者の方と地域の方が、共に汗を流し、語らう時間と空間を共有する
2. 気軽に農業を楽しみたい方の受け入れも広く行い、真備地区の農業ひいては真備地区全体の活性化に寄与する

【事業主体】 箭田地区まちづくり推進協議会
 ※市は連携して取組に支援・協力する

【検討内容】

- ・ 入園者には、常時（管理者が居る時間帯）、農具等を貸し出し、農業体験及び交流スペースを提供する
- ・ また、年に10回程度、交流イベント（収穫、収穫物の料理・食事など）を開催するとともに収穫した農作物をお土産として提供する



体験型農園の実施イメージ
 （出典：農水省広報誌）



○ 真備地区において、真備地区創業支援補助金などを活用し、新規事業者が起業



○ 飲食店舗の新規参入
 （中華そば 真々備）

- ・ H30に被災（自営業）したが、地元真備地区に空店舗を見つけて、令和4年9月オープン
- ・ ラーメン好きが興じて、昔ながらのシンプルなしょうゆ味に仕上げている
- ・ 子どもからお年寄りまで、地域で親しんでもらえるようになってほしい（店主）
 【真備地区創業支援補助金を申請中】



○ 飲食店舗の新規参入
 （山椒カレーうどん専門 國三郎）

- ・ 少しでも真備に貢献したいとの思いから、カレーうどん専門店を令和4年3月にオープン
- ・ カレーうどん専門店は珍しく、山椒の辛さとこだわりの夢王の卵が人気でリピーターも多い
- ・ お客さんに喜んでもらうことが一番！
 将来は2号店を作りたい（店主）
 【真備地区創業支援補助金を活用】

- 真備地区において、市の後援制度などを活用し、民間団体による復興応援を目的としたイベントを開催

光る絵本展in真備

（えんとつの町のペル 岡山）

日時 令和3年7月24日、25日

場所 岡山県立倉敷まきび支援学校

来場者 約800名

プロジェクションマッピング



光るパネルでの絵本展示



POKÉMON with YOU真備地区復興応援イベント

（一般財団法人ポケモン・ウィズ・ユー財団）

日時 令和3年12月11日

場所 マービーふれあいセンター 展示室

来場者 お子様のみ 約500名

ポケモンオリジナルエコバッグづくり



ポケモンと記念撮影



- 真備・船穂商工会が中心となって、吉備真備駅前広場で毎月第2日曜日に朝市（あさいち得得市）を開催。地区の農林水産物・商工製品・食料品を販売し、地域の活性化と住民のふれあいを図っている

得得市と合同開催した竹のまちフェアの様子

真備支所



吉備真備駅→



【方針5】 支え合いと協働によるまちづくり

まちづくり推進協議会 の地域活動について

【方針5】 支え合いと協働によるまちづくり 岡田地区まちづくり推進協議会



にぎわい創出の取り組み

- しょうぶ園わくわく祭
(R4.7.9、大池ふるさと公園 菖蒲園)



防災・減災の取り組み

- 防災マップづくり
(R3.11.20、岡田分館)



- 秋祭り (R4.10.9、真備ふるさと歴史館)



- 地区防災計画の策定に向けた
座学研修 (R4.9.25、岡田分館)



【方針5】 支え合いと協働によるまちづくり
呉妹地区まちづくり推進協議会

にぎわい創出の取り組み

- 三世代交流夕べの集い (R4.8.6、呉妹小学校)



防災・減災の取り組み

- 防災セミナー (R3.10.10、呉妹小学校)



- 吉備真備公弾琴祭 (R4.9.10、琴弾岩)

吉備真備公弾琴祭 (琴弾岩で尺八と琴の演奏)



- くれせ防災通信 (R3.11.28、呉妹小学校)

くれせ防災通信

令和3年11月28日
まちづくり防災班

令和3年度 まちづくり 防災班が発足しました!

◆ 自主防災組織 ◆

組織名	組織名	指定避難場所
東谷	坂根・坂根団地	【呉妹小学校】 池室○ 津波○ 湯水× 土砂災害○ 高瀬○
角・備田	石田	
原田	百間	
角 第一	池田・内山・血池	
瀬戸	辻本	【呉妹分館】 池室○ 津波○ 湯水× 土砂災害○ 高瀬○
中谷	池ノ上	
西口	大沢	
尾崎第一※	妹山※	
尾崎第二※	川原谷※	【指定避難所】 蓮花寺 陰野神社 坂根公会堂 石田公会堂 池ノ上公会堂 照寂院 井ノ口公会堂
宮田西地※	菰掛※	
黒宮団地	井ノ口町内会	

※準備中(令和3年11月現在)

【方針5】 支え合いと協働によるまちづくり
服部地区まちづくり推進協議会

にぎわい創出の取り組み

- 体験学習 (アロマ虫除けスプレー教室) (R4.6.12、服部分館)



- ふれあいの夕べ (秋の交流会) (R4.9.25)



防災・減災の取り組み

- 「防災セミナー」の開催 (R1.11~R2.11、4回)
 ・ 地区防災計画策定に向けて各町内会で話し合いを実施中



【方針5】 支え合いと協働によるまちづくり
箭田地区まちづくり推進協議会

にぎわい創出の取り組み

- 恒例の投扇興大会 (R4.1.3、箭田分館) ● 竹&ふれあいフェスタ (R4.8.20、真備支所駐車場)



防災・減災の取り組み

- 地域連携防災訓練 (R4.5.22、小田川河川敷)

● 箭田家のヘルプカード (避難生活編)



【方針5】 支え合いと協働によるまちづくり
菌地区まちづくり推進協議会

にぎわい創出の取り組み

- 書初め大会 (R4.1.5、菌分館)

- ふるさと菌夏の夕べ (R4.7.30、菌小学校)



防災・減災の取り組み

- 「その防災の日」訓練 (R4.7.3、菌小学校) ● 菌地区防犯防災大会 (R4.10.23、菌小学校)



【方針5】 支え合いと協働によるまちづくり
二万地区まちづくり推進協議会

にぎわい創出の取り組み

- 健康ウォーク (R4.5.29)



防災・減災の取り組み

- 防災備蓄倉庫



- 体育祭 (R4.10.30、二万小学校)



- 二万仮設団地の撤去状況 (R4.10.28、上二万コミュニティ広場)



【方針5】 支え合いと協働によるまちづくり
川辺地区まちづくり推進協議会

にぎわい創出の取り組み

- 川辺地区「町内会どうなっている会」 (R3.11.7、川辺分館)



防災・減災の取り組み

- 防災フェス (R4.6.5、川辺小学校)



- かわべふれあい夏祭り (R4.7.30、川辺小学校)



- 防災まち歩き (R4.6.5、川辺地区)

